

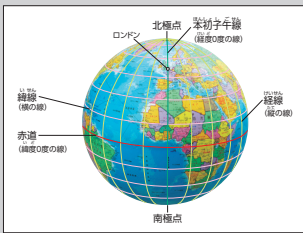
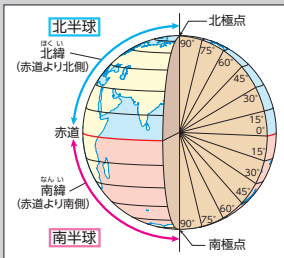
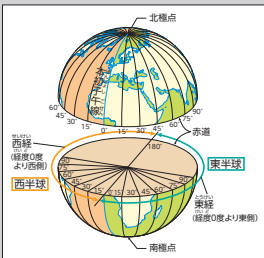
デジタル教科書指導案／地理的分野

1. 題材 p.8-9 緯度と経度
2. 目標
 - (1) 地球上の位置を緯度・経度を用いて表現できる。
 - (2) 地図帳のさくいんを活用し、位置を調べることができる。

3. 章・節の評価規準例につながる指導のポイント

評価との関連	指導のポイント
知識・技能	・緯度と経度のしくみを理解し、地球上の位置を緯度・経度を用いて表している。
思考・判断・表現	・地図帳のさくいんを活用し、世界の主な都市の位置を調べ、表現している。

4. 指導過程

	学習内容・学習活動	資料・発問	留意点(○)・指導のポイント(◆)
導入	1. 「地球上の位置を表す基準」を題材にし、本時の課題をつかむ。 2. 地球上の位置を示す方法を考えながら、学習課題への見通しを持つ。	資料1  p.8 1 地球儀に引かれている縦と横の線には、どのような意味があるのだろうか。 資料2  p.9 6 地図のA地点の位置を、どのように示すと分かりやすいだろうか。	○ 「地球上の位置を表す基準」を題材にし、位置がつかみにくい場所も緯度・経度を示すことで、位置がつかみやすくなることに気付かせながら、本時への導入を図る。 ○ 地図上の任意の地点を分かりやすく示す方法を考えさせる。 ○ 「学習前の予想」へ記入させ、本時の学習展開の見通しを持たせる。
	学習課題：世界の国々や都市の位置を表すには、どのような方法があるのだろうか。		
展開	3. 緯度・経度の意味を理解する。 (1) 緯度と経度	資料3  p.8 2 資料4  p.8 3 緯度と経度を説明してみよう。	○ 図を用いて、緯度と緯線、経度と経線の違いと意味を考えさせる。 ◆ 北緯と南緯は90度まで、東経と西経は180度まで表されることを理解させる。

展 開	(2) 赤道 (3) 本初子午線 (4) 緯度・経度を使った位置の示し方 4. 地図帳のさくいんの引き方を理解する。	 地図帳 p.1-3 赤道が通過している主な国を挙げてみよう。 本初子午線が通過している主な国を挙げてみよう。  p.7 7  p.8 4 写真のおおよその場所を地図帳で確認してみよう。  p.9 6 アデレードとケアンズの位置を、緯度・経度で示してみよう。  p.9 5 パリやベルンの位置をさくいんで確認しよう。	○ 地図帳を活用し、赤道と本初子午線の位置を確認させる。 ○ 本初子午線の反対側の経度を確認させる。 ○ 赤道と本初子午線がそれぞれ通過している写真の場所を、地図帳で確認させる。 ○ 目印となる緯線・経線がない場合の位置の示し方を考えさせる。 ◆ 緯度と経度を使って表せることを理解させ、アデレードとケアンズの緯度・経度を確認させる。 ◆ 学習プリントを活用し、地図帳のさくいんを用いて、パリやベルンの位置を調べさせる。
	5. 本時のまとめをする。 6. 学習課題への振り返りの活動を行う。	地図帳のさくいんを使って、バンコクとニューヨークを探し、おおよその緯度・経度を説明しよう。 「学習後の振り返り」の欄に記入してみよう。	◆ バンコクは北緯 14 度東経 101 度、ニューヨークは北緯 41 度西経 74 度とおおよその位置を説明できたか確認する。 ○ 「学習後の振り返り」へ記入させ、「学習前の予想」と比較させる。